

南丹市教育委員会会議録

令和7年第12回定例会

(令和7年12月17日)

令和7年南丹市教育委員会第12回定例会会議録

1. 日 時 令和7年12月17日(水)
開会 午後3時30分 閉会 午後4時37分
2. 場 所 南丹市役所2号庁舎 3階 301会議室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 教育長 國府 常芳
5. 出席委員 教育長 國府 常芳
教育長職務代理者 前田 好久
委 員 城戸 貴子
委 員 湊上 真奈美
委 員 一谷 昌道
6. 欠席委員 なし
7. 事 務 局 教育次長 野々口 智司
こども家庭センター長 谷口 悌
教育参事 山田 啓亮
総括指導主事 中川 大輔
学校教育課参事 木上 恵理
学校教育課長補佐 竹野 宏明
社会教育課長 井尻 智道
幼児教育・保育推進課長 田中 洋子
こども家庭課長 橋本 達矢
8. 傍 聴 人 なし

日程1 開会

教育長が令和7年南丹市教育委員会第12回定例会の開会を告げる。

日程2 会議録作成者の指名

教育長から会議録作成者に木上学校教育課参事を指名する。

日程3 会議録の承認

日程4 報告事項

(1) 日程報告

(教育次長)

- 11月12日、私立幼稚園連盟研修会
- 11月13日、B&G財団教育長会議
- 11月14日、淇陽学校連絡協議会
- 11月15日、キッズふれあい駅伝
- 11月16日、人権教育講座
- 11月17日、京都府市町村教育委員会研修会
- 11月20日、教育委員会後期学校訪問
- 11月21日、京都北・中部7市子ども育成・子育て支援担当者連絡会議
- 11月25日、要保護児童対策地域協議会実務者会議
- 11月26日、12月議会本会議（開会日）
- 11月30日、遊youひよしリニューアル記念事業
- 12月4～8日、12月議会一般質問
- 12月6日、南丹市人権フォーラム
- 12月8日、学びの架け橋期推進協議会 管理職研修
- 12月9日、校園所長会議、校長会議

(2) 令和7年12月議会定例会における一般質問について

(事務局)

資料に基づき説明

(一谷委員)

クマの出没について質問されているが、保護者からどのような意見が出ているのか。またマニュアル作成などの対応状況について聞かせてほしい。

(事務局)

5月頃から出没情報があり、出没地域の近隣住民や保護者から学校へ連絡があれば、教育委員会へ報告があり、双方協力して対応を考えている。現時点では、マニュアルの作成には至っていないが、今後を見据えた対応を考えていければと思っている。

一方で、教員の安心安全も確保しなければならず、警察や地域の仕組みの中で対応いただきたい部分もある。例えば、気象警報が出た場合は休校になるが、クマの場合はそのような対応がないため、出没が多くなれば自宅待機にしたり、タブレット端末を活用した遠隔授業も必要になるかもしれない。

(一谷委員)

仕組みを作っておけば、何かあった時に対応を示すことができるので、今のところ被害はないが、被害があった時に後手に回って難しいところもあると思う。被害があったところも含めて参考にしながら作成していけば、保護者もありがたいのではないかと思う。

(淵上委員)

部活動の地域連携について、各学校子どもが減ってもやりたい部活ができない状況もある中、現在、南丹市チームとしてどのくらい活動しているのか。以前、文化系のクラブも検討する話があったと思うが、今後どのように方向性を考えているのかお聞きしたい。

(事務局)

国は、令和13年には学校から部活を引き下げると示しており、10年度にはまず休日の部活をなくす方針であり、多くの市町がそれに合わせて動いている状況である。本市の場合は、地域クラブなどの受け皿がなく、仮にあったとしても送迎や費用の面から誰もが行ける訳ではない。また中学生の場合、15時半から17時の間は学校でお預かりしているが、その時間を自由にすると、色々心配なこともあり、その体制についてどうしていくか学校とも議論が必要だと考えている。地域クラブがある都市では、協力してやっていく方向だと聞くが、南丹市としてすぐにクラブをやめる方向ではなく、学校の教員の理解を得ながら、子どもたちの活動保障をしながら徐々にできるところから進めていく。

南丹市チーム構想については、令和5年度はサッカー部で実施し、令和6年度にバレー部とバスケットボール部、今年度は陸上で実施している。府内の大会には南丹市チームとして出場できるように条件整備はしているが、今のところ大会への参加実績はない。中体連などの大会運営側との関係もあるので、南丹市単独で動けない部分もある。まずは、子どもたちが集団スポーツに触れる機会が持てるように意識している。

文化系クラブについては、吹奏楽であれば楽器の運搬などの課題があり合同練習まではできていない。自衛隊の音楽隊が地域を回って教えてくれるような機会があったり、また、殿田中学校が綾部市の八田中学校と組んで出場している実績もあり、教育的な連携は出来ている。

(3) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(事務局)

資料に基づき説明

日程5 議事

- (1) 議案第50号 南丹市子育て支援医療費助成条例施行規則の一部改正について

(事務局)

資料に基づき説明

[採決]

議案第50号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

- (2) 議案第51号 令和7年度南丹市一般会計補正予算に係る地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について

(事務局)

資料に基づき説明

(前田委員)

歳出の諸費の就学前教育・保育事業所物価高騰対策支援交付金について200人と180人は確定している数字なのか。

(事務局)

定員数に対する補助の単価としての考え方をしている。聖家族幼稚園は10,000円×200人の定員数、南丹のぞみ園は15,000円×180人の定員数で考えている。

[採決]

議案第51号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

日程6 その他

- (1) 行事予定

(事務局)

上記について説明

- (2) 学校教育課からの報告

- ・新聞掲載記事について
- ・1月6日臨時校長会議について
- ・総合教育会議の議題について

- (3) 社会教育課からの報告
 - ・特になし
- (4) こども家庭課からの報告
 - ・特になし
- (5) 幼児教育・保育推進課からの報告
 - ・特になし

[次回定例会について]

(教育長)

次回定例会の開催は、令和8年1月14日（水） 午後2時00分からとする。

午後4時37分 閉会

南丹市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により、ここに署名する。

令和8年1月14日

南丹市教育委員会教育長

南丹市教育委員会教育長職務代理者

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会委員

(会議録調製者)

南丹市教育委員会教育次長
